

第 12 回分散凝集科学技術講座 分散・凝集のすべて
-希薄系から濃厚系までのあらゆる分散・凝集現象に関わる研究者・
技術者のための最新理論とテクニック-

主催：日本化学会 コロイドおよび界面化学部会

日時：2025 年 12 月 16 日（火） - 17 日（水）

開催方法：オンライン（Zoom Webinar）

セミナー詳細とお申込方法：<https://colloid.csj.jp/202508/2025pt/>

プログラム：

12 月 16 日（火） 【分散・凝集の基礎と考え方、および設計指針】

1. 9:10～10:20 実用系における分散凝集の基礎と未解明課題への挑戦

武田コロイドテクノ・コンサルティング（株） 武田 真一 先生

2) 10:30～11:50

【特別講演】非可逆系 vs. 可逆系一分散凝集に対するアプローチの選択

東京理科大学 大島 広行 先生

3) 12:50～14:00 コロイド粒子の帯電と分散凝集に対する理論モデルの適用性

筑波大学 小林 幹佳 先生

4) 14:10～15:20 微粒子表面のハンセン溶解度パラメータの測定および分散性評価

関西大学 山本 秀樹 先生

5) 15:30～16:40 実用濃厚スラリーでの分散設計 ～分散安定性とぬれの考え方

小林分散技研 小林 敏勝 先生

6) 16:50～18:00 直接測定からわかる表面間力の実際

同志社大学 石田 尚之 先生

12 月 17 日（水） AM 【分散・凝集の評価と制御】

1. 9:00～10:00 光散乱法で計測する液中粒子のサイズ・形状・相互作用

産業技術総合研究所 高橋 かより 先生

2. 10:10～11:10 分散系レオロジーの基礎と評価

日本ペイントコーポレートソリューションズ（株） 井賀 充香 先生

3. 11:20～12:20 実用濃厚系における分散凝集の評価法

武田コロイドテクノ・コンサルティング（株） 武田 真一 先生

12月17日(水) PM 【分散・凝集の応用】

【Aコース：電池、エレクトロニクス、塗料、新規応用向け】

4-A) 13:30～14:30 ナノ粒子の界面設計による分散制御と Circular economy への応用

早稲田大学(東京農工大学) 神谷 秀博 先生

5-A) 14:40～15:40 高濃度粒子分散系のレオロジー制御 ―擬塑性流動とダイラタント流動を使いこなす―

(株) 豊田中央研究所 中村 浩 先生

6-A) 15:50～16:50 数値シミュレーションで可視化する分散・凝集とその流動・乾燥挙動

(社) プロダクト・イノベーション協会 辰巳 怜 先生

【Bコース：化粧品、ハウスホールド、バイオ、医薬品向け】

4-B) 13:30～14:30 化粧品の乳化概論と技術動向

神奈川大学 山下 裕司 先生

5-B) 14:40～15:40 粒子分散および表面処理の基本的な考え方とその具体例

福井技術士事務所 福井 寛 先生

6-B) 15:50～16:50 化粧品における粉体分散技術(分散体とその塗布膜の設計と評価)

(株) 資生堂 福原 隆志 先生

参加費：

部会員 30,000 円, 日本化学会会員 35,000 円, 協賛学会員 35,000 円,

非会員 40,000 円, 学生(部会員) 8,000 円, 学生(非会員) 10,000 円